

|   |     |                                  |  |
|---|-----|----------------------------------|--|
| クラス   | 107 | 担当教員                             | はら た ただ なお<br><b>原田 忠直</b>   |
|    |     |                                  | 中華人民共和国の社会・経済の実態把握と展望  |
|   |     | <b>著書・論文</b><br><br><b>研究課題等</b> | <b>【研究分野】</b> 応用経済学<br><b>【研究テーマ】</b> 中国における労働力移動問題<br><b>【研究論文】</b> 「現代中国における「包」と「発展のシエーマ」についての一考察」愛知大学国際中国研究センター編『中国社会の基層変化と日中関係の変容』日本評論社 2014年7月 「民工（男性）の「希望」とその実現性について—浙江省 H 市における民工に対するアンケート調査結果を中心に—」『日本福祉大学経済論集』第 46 号、日本福祉大学経済学会、2013年3月 |
| <b>ゼミナール概要</b>  |     |                                  |  |
| <b>キーワード：</b> 中国社会、中国経済   |     |                                  |  |
| <p>目的、内容、方法等：</p> <p>&lt;ゼミナールの内容とねらい&gt;</p> <p>基本的に、テキストの輪読、調べたことの発表や報告、そして議論を行いながら学習を進めていきます。各学年でこれらの学習の成果であるレポートを作成しますが、それは「卒業論文」作成のトレーニングとして考えて下さい。「卒業論文」を書くことは必須ですし、「卒業論文」をしっかりと書き上げることが目的です。また、ゼミの時間外で、他大学（たとえば、愛知県立大学、愛知大学など）とのゼミ発表会も行います。さらに、中国での現地調査（たとえば、農村調査や日系企業など）を実施します。</p> |     |                                  |  |
|   |     |                                  | <b>担当教員からのメッセージ</b>  |
| 随時お知らせします。  |     |                                  | 本ゼミでは、文献の購入、現地調査（中国も含め）などなどお金がかかります。汗水たらしてバイトで稼いだお金や親からもらったお金を、しっかり自分自身に投資できる学生をお待ちしています。  |